



## ～ 開二小の子ども達の「学びの方向」 ～

校長 長田 信彦

4月下旬より、初夏を感じさせる開二小の空気が続いています。どの学年も、今月に出かける「遠足」にうきうきしている様子が見えています。遠足の目的地は、高学年が「子の権現」へのハイキング(登山)、中学年が「清水公園」でのフィールドアスレチック、低学年が「葛西臨海水族園」での見学観賞、あおぎり学級が「天覧山」から「巾着田」への軽登山とハイキングを予定しています。その楽しそうな様子は、6月号で紹介出来ると思います。楽しみにお待ちください。

さて、タイトルにあるとおり、本校の学びの方向について、保護者の皆様にお伝えいたします。ご覧頂き、お考えやご意見、何かよい工夫などありましたらお知らせください。宜しく願いいたします。

### 1 各教科の学習指導では……………

- (1) 文部科学省の学習指導要領に則り、基礎的・基本的な指導内容の確実な定着を図ります。また、個の学びの実態を具体的につかみながら絶えず評価をし、指導方法に生かしていきます。さらに、評価の基準を明確に設定し、個の学習状況や能力を的確に評価するとともに、児童や保護者に対して知らせ、更なる学習効率の向上を図り、児童の育成を図っていきます。
- (2) 算数科における少人数指導においては、年間を通して習熟度授業を実施し、個に応じた指導の展開を図り、学力の更なる向上をめざします。また、低学年においても、習熟度別によるきめの細かい指導を実施し、算数科における基礎・基本の習熟を図ります。
- (3) 問題解決型の学習や課題別学習などを積極的に取り入れ、児童自らが学習の主体者として自己解決を図っていけるようにしていきます。

ITC教育やPC教室の有効活用も絶えず視野に入れていきます。

- (4) 学習に臨む正しい姿勢や態度を児童に育てるために、具体的な指導事項を明らかにし、授業規律を確立します。例として、「話の聞き方・話し方」「話合いの仕方」「ノートのとり方」「挙手の仕方」「鉛筆の持ち方や教科書の持ち方」「机の上の整理」「正しい姿勢」などが考えられます。

- (5) 週の学習指導計画を毎週計画、記録し提出することにより、各教科等の実施授業時数を適正に管理していきます。また、指導上の成果や効果、さらに課題についても書き込んでいき、指導と評価、実践の一体化を図ります。

### 2 特別の教科「道徳」……………

本年度2年次となる東京都教育委員会指定の「東京都道徳教育推進拠点校」として研究を進めていきます。

- (1) 道徳の指導は、全教育活動を通して行うことを常に意識していきます。毎週1時間の学習指導では、児童にとって身近でインパクトのある教材を工夫し、自己を振り返りながら明日からの希望につながる道徳的な実践力の育成を図っていきます。

- (2) 道徳授業地区公開講座では、多くの保護者の皆様の参加を求め、道徳教育への理解を得ると共に関心を高める場として工夫します。さらに、本校の児童の実態から課題を共有化し、道徳的な実践力を児童に身に付けさせる工夫について保護者の皆様とともに考えていきます。

### 3 特別活動……………

- (1) 学級活動においては、話合い活動や係活動、学級集会活動を通して学級への帰属意識を高

め、友達と互いに協力し合いながら共に高まろうという気持ちを育てていきます。

(2) 児童会活動は高学年児童により運営されています。児童の自治的な活動、創意工夫のある実践活動を促し、社会の一員として活動をしていく喜びを味わい、満足感や成就感を得るように指導していきます。

(3) クラブ活動では、児童の手による運営を第一の目標とし、年間を通し、毎週実施することにより異年齢集団の特質を生かした創意工夫を求め、指導にあたっていきます。

(4) 学校行事では、遠足や集団宿泊的な行事において、集団の中で互いの存在を認め合い尊重しあう態度の育成を目指します。文化的行事・集会として、学芸会や音楽会(子ども音楽集会)等を通して、自己を向上させていこうとする意欲を高めるとともに、自他のよさを見つけ、互いを尊重し合う心を育てていきます。さらに、学校や学年への所属意識をもち、集団で行動する際の決まりなどを学び、集団行動の際の望ましい態度と姿勢・能力の育成を図ります。また、卒業式や入学式、始・終業式、修了式などの儀式的行事では、その意義を理解させ、適正に実施するようにします。運動会など健康安全・体育的行事においては、児童の自己の健康の保持増進への関心を高め、進んで実践していく態度を養います。また、勤労生産やボランティア精神を養う体験的な活動を工夫し、勤労の大切さに気づき、奉仕の心を育てていきます。

#### 4 総合的な学習の時間……………

(1) 題材や単元のねらいを明確にし、絶えず教材のもつ教育的価値について考え、児童にとって興味・関心が高く、持続していける学習内容を提供していくようにします。

(2) 為すことによって学ぶ体験を重視し、地域の自然や人材に積極的に関わる指導を工夫していきます。

#### 5 外国語活動……………

外国語活動は、指導のねらいや方法などを明確にし、児童が体験的に諸外国の言語や文化を学べるように工夫していきます。さらに、外国

語に親しみながら、コミュニケーション能力の素地を養うこともねらいとしています。学級担任がとALTが共に指導を展開していくために、その担任自身の指導力の研鑽に努めます。平成30年度より新しい学習指導要領に移行していく教科としての「英語の学習」への準備を着実に進めていきます。

#### 6 特色ある教育活動……………

日常の授業や学校生活を通して、子供たちが地域社会の一員として人々と「かかわる」ことのできる力を身に付けさせていきます。そのために、さまざまな教育の機会をとらえて思いやりの心や協力する態度、自分の思いや考えを相手の立場になって伝える力を育て、体験的な学習を通して「人や自然・環境との関わりをもてる子ども」を育成していきます。

##### (1) 基礎基本の確実な習得

学力調査をもとに作成する「授業改善プラン」を軸に、個に応じた学習指導の徹底に努め、基礎・基本の習得の徹底を図っていきます。

##### (2) 同学年、異学年との関わり

① 全校で縦割り班を組織し、様々な活動を通して互いを知り合い、認め合う体験をさせていきます。さらに、高学年児童にはリーダー性を培い、下学年は上学年への感謝の気持ちをもたせるように指導します。

② 高齢者や障害のある人との交流の機会を計画し、思いやりや相互の認め合いの心を育てていきます。

(3) 学校図書館の充実と区立図書館との連携を図り、調べ学習等の学びの充実や読書活動の発展

① 学校図書館司書教諭及び図書員、学校図書館ボランティア等により、学校図書館運営計画について年間を見通して充実した運営を図り、区立図書館の利用も視野に入れながら、各教科等の指導の充実発展を図ります。

② 図書員や学校図書館ボランティアの組織を生かし、本に慣れ親しむ活動を充実させることにより、読書活動の発展を図っていきます。

(4) 幼稚園、保育園、中学校との連携と一貫教育

① 幼稚園児・保育園児との交流の機会をもち、

心のふれあいの中に優しい気持ちや年下のものをいつくしむ心を育てていきます。

② 中学校の部活動体験や出張授業の体験を計画し、進学への喜びや期待、心構えを育てます。また、「子ども音楽集会」では中学生の出演・演奏等を連携していきます。

③ 道徳を始め、各教科等の指導を中学校と共有し、9年間を見通した指導体系づくりを計画していきます。

(5) 高齢者との関わり

高齢者との交流会や、保護者の協力を求めながら、学校と地域社会が共に児童を育てる場を設定し、さまざまな人の生き方を学ぶ機会を計画していきます。

(6) 地域の人材や専門家との関わり

① 保護者・地域の力を活用し、国際理解教育を含めて推進していきます。そこでは、地球的な規模でのものの見方や、わが国の伝統・文化のよさに触れさせ、異文化の理解や共生していこうとする態度と精神を育てていきます。

② 郷土の練馬大根づくりや穀物、野菜等の栽培活動を通して、大地の恵みに触れ、郷土を愛したり自然へ畏敬を感じたりする機会を工夫していきます。

7 特別支援教育………

(1) 校内特別支援コーディネータを中心にスクールカウンセラー・心のふれあい相談員を交えた校内委員会を機能させ、通常の学級に在籍する支援を要する子ども達のよりよい育成を目指していきます。

(2) 個別指導計画を作成し、個に応じた適切な指導を実現するために校内委員会を活用すると共に、心のふれあい相談員や巡回相談員など関係各諸機関との連携を深めていきます。

(3) 特別支援学級（おおぎり学級）に於いて、障害に応じた指導内容の工夫と充実を図り、通常学級との共学も視野に入れ、個のニーズにあった学習活動を展開していきます

8 生活指導・進路指導………

(1) 児童に基礎的・基本的な生活習慣（「早寝・早起き・朝ごはん」等）を身に付けさせるため

に、保護者との連携を図っていきます。特に、挨拶（「おはようございます」「いただきます」「ごちそうさまでした」「よろしくおねがいます」「ありがとうございます」「おやすみなさい」）の励行について重点目標とします。

(2) 生活指導朝会や事例研究会などを通して、「いじめを許さない学級づくり」について全教職員が児童理解（情報）を共有していきます。不登校やいじめ等の問題行動についても、早期発見・早期解決に努め、組織的にきめの細かい指導がなされていくようにしていきます。

(3) 不登校傾向のある子どもについては、心の相談員やスクールカウンセラーとの連携とともに「登校支援シート」の活用を図り、保護者や関係諸機関との速やかな連携の下、早期解決を図っていきます。

(4) 社会において発生している様々な青少年に関わる問題（例えば、規範意識の低下やインターネットや携帯電話での事故、薬物使用等）について、保護者会等において話題としたり情報を提供したりして、児童の健全な育成を図っていきます。

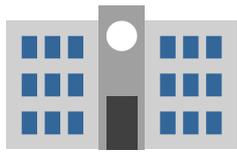
(5) 一人一人の児童が自己の生き方について具体的なめあてや目標をもてるように指導し、自分の未来について希望と期待をもって肯定的に生活ができるようにしていきます。

(6) 交通安全指導について保護者の皆様に呼びかけるとともに学級でも指導を徹底し、児童自らが自己の生命を守る意識を常にもつようにしていきます。

(7) 校内での事故を未然に防いでいけるように日常的に安全点検をしていくと共に、不具合や危険箇所については早期対応早期改善を図ります。

(8) 「セーフティ教室」等の学習を通して、児童に「自分の命は自分で守る」という意識や不審者から自分の身を守る方法を体得させていきます。

(9) 防災教育の充実を期し、避難訓練の場など、有識者を招聘して改善を図っていきます。



# 5月行事予定



日	月	火	水	木	金	土
	1 朝会 ⑤⑥遠足 ③④聴力再検査	2 クラス ③④遠足	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6
7	8 朝会 クラブ	9 クラス 腎臓検査（予備） ①②消防写生会	10 体育 ⑥聴力再検査 子ども会	11 読書 水曜時程 ①②③歯科検査 代表委員会	12 集会 ④自転車教室 ①②③⑤⑥ 交通安全教室	13 開校記念日
14	15 朝会 学校公開 セーフティー教室 クラブ	16 クラス ⑤聴力再検査	17 体育 腎臓2次検査 避難訓練	18 ②⑥聴力再検査 美化の日 なかよしの日	19 ①聴力検査 ①②③⑥ 眼科検査	20
21	22 朝会 クラブ	23 土曜時程 ㊦遠足 ㊧個人面談	24 土曜時程 ㊨個人面談 ①心臓検診	25 土曜時程 ①②遠足 ③④⑤⑥個人面談	26 土曜時程 ①②③④ 個人面談 ⑤⑥午後授業	27
28	29 朝会 クラブ	30 クラス	31 土曜時程 ㊨個人面談	㊨は全学年を表します。 ①②③④⑤⑥はそれぞれ学年を表します。 ㊦はあおぎり学級を表します。		

# えがおでポーン!

## ☆2年生より☆

2年 中島 千明

新しい1年生が入学してきて、お兄さん・お姉さんになった2年生。入学式では、歓迎の催しとして、合奏「子犬のマーチ」と「ぐんぐんどこまでも」の歌を披露しました。1年生に喜んでもらえるように、一生懸命練習した成果を存分に発揮することができました。2年生としてすばらしいスタートを切ることができました。

今は1年生と活動する学校探検の準備をしている最中です。1年生が開二小にどのような教室があって、どんな時に使うのかを理解できるように、分かりやすい説明をペアで考えています。1年生が早く開二小に慣れるよう、2年生もがんばっています!!

## お知らせ

### ☆ふれあいタイムについて☆

特別活動部 宮間 可奈子

開二小には、1年生から6年生のメンバーで構成する「ふれあい班」という班があります。異学年の児童が15班に分かれて、月に一度、給食後から昼休みにかけての「ふれあいタイム」に楽しく過ごします。6年生のふれあいリーダーを中心に遊びを決めて、班ごとに鬼ごっこやドッジボール、ドロケイ、ハンカチ落としなどいろいろな遊びをする姿が見られます。異年齢の子供たちが関わり合うことで、低学年は高学年から遊びを教わり、高学年はリーダー性や、低学年のことを思いやる気持ちを育てていきます。



## 離任された先生のあいさつ

### ☆ありがとうございました☆

石下 映理

ときどきしながら、開二小の門を通過してからもう4年が経ったのかと思うと、本当にあっという間の4年間でした。明るく元気いっぱいの子供たちと、思い切り遊んだり、勉強したりし、いろいろ試行錯誤しながら生活を共にしてきました。短い期間ではありましたが、本当に内容の濃い、充実した学校生活であったと感じています。この経験を糧に新しい学校でも奮起してまいります。今までお世話になりました。ありがとうございました。

## ☆ありがとうございました☆

嘉納 智美

開進第二小学校では5年間、お世話になりました。私が一年目の時は、右も左も分からない状態でしたが、子ども達の頑張る姿、保護者や地域の皆様の支え、先生方のご指導があったからこそ楽しく、充実した5年間を過ごすことができました。本当に感謝しています。色々な思い出の詰まった場所を出ることになったのが寂しいですが、新しい場所でも頑張っていきたいと思います。

開進第二小学校の皆さん、これからも、この場所でたくさんの思い出を作っていってほしいと思います。

## ☆楽しい日々をありがとうございました☆

志波 和子

開進第二小学校では、5年間お世話になりました。5年間の間に、いろいろな学年の子ども達と共に勉強する機会をいただきました。私が出会った子どもたちはみんな素直で明るく、かわいかったです。楽しくすごした5年間でした。ありがとうございました。

## ☆ありがとうございました☆

菊地佐絵子

5年前、ドキドキしながら初めて開二小に来た時のことが、つい先日のように感じられます。毎日にぎやかな声の中で、私も心と体を沢山使って元気に過ごすことができました。笑顔、涙、喧嘩、真剣な眼差し…日々様々な気持ちに触れ、子供たちのそばに居られたことに今感謝の気持ちでいっぱいです。

共に過ごしたあおぎり学級の皆さん、そして一緒に遊んだ開二小の皆さん、素敵な思い出をありがとうございました。また皆さんの成長を見に来させて下さいね。